

平成 15 年度

神戸大学農学部第 3 年次編入学

試験問題 小論文

応用動物学科

(注意)

1. 解答用紙のみ提出すること。
2. 設問は二問あるが、その中から一問を選択して解答すること。

平成15年度 神戸大学農学部第3年次編入学試験問題
小論文 (応用動物学科)

次の問の中から一つを選んで解答しなさい。

問1. 動物性タンパク質として畜産物は私達の食生活の中で重要な位置を占めており、平成11年度の総産出額では約2兆5千億円と米のそれを上回っている。一方、畜産物である食肉の自給率については、昭和50年に77%だったものが平成11年には54%に、特に牛肉では36%まで低下している。他の農産物と同じように輸入された畜産物は私達の生活に必要となっていますが、この点、特に安全性の面について、具体的な事例を4つ挙げ、あなたの考え、意見を述べなさい。

問2. 近年の急速な経済発展は次第に地球のすみずみにまで及び、熱帯・亜熱帯の森林・山野にもその波が押し寄せている。森林の伐採、農地の造成、ダムの建設等の目的で、動物達の住処が切り開かれてきている。そこで、このような人間による自然環境破壊が、1) 野生動物と人間との間に新たな問題が生じている。どのような問題が考えられるか、2) 野生動物の生態系にどのような変化をもたらしているのか、3) われわれ人間にも感染症の面からどのような影響を受けているのか、4) 今後、野生動物と人間がどのような形態で共存していけばよいのか、あなたの意見、考えを交えながら述べなさい。